

第3号様式(第4関係)

令和8年度子どもを産み育てやすい環境づくり強化事業実施計画書

市 町 村 名	三戸町			
区 分	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム (都道府県主導型市町村連携コース(一般コース)) ※該当するコースを○で囲む			
個 別 事 業 名	三戸町結婚新生活支援事業			
実 施 期 間	令和8年4月1日～令和9年3月31日			
所 要 見 込 額	補助対象経費 1,200,000円(補助金所要額)600千円			
市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け	<p>【全体像】 当町では、人口減少を克服していくため、平成27年度に策定した「まち・ひと・しごと創生三戸町総合戦略」に基づき、移住定住促進対策(社会減対策)や少子化対策(自然減対策)などを計画的に推進してきたところである。この中で結婚支援については八戸圏域連携中枢都市圏の市町村やおもろい出会いサポートセンターと連携し、出会いの機会・場の提供に取り組んできた。しかし、本町の合計特殊出生率は、全国や県の数値を下回っており、出生数についても、15歳から49歳の女性人口の減少等を要因に、減少傾向で推移している。</p> <p>【本事業の位置づけ】 結婚新生活支援事業を実施し、三戸町で新たな結婚生活をスタートとできるよう新婚世帯に対して補助を行うもの。</p>			
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容)</p> <p>1. 概要(補助対象要件、補助上限額等) 夫婦の合計所得が500万円未満、夫婦共に、又はいずれかの年齢が39歳以下の世帯、補助金申請時点で夫婦共に三戸町民であること、夫婦のいずれにも町税等の未納がないこと、町内会に加入すること、上限額60万円</p> <p>2. ①申請見込み世帯数【1】世帯 積算根拠 過去実績から (R7:2世帯、R6:1世帯)</p> <p>②継続補助の見込み世帯数【1】世帯 対象経費支出予定額【600,000】円</p> <p>3. 広報の実施予定 町公式SNSや広報紙等で周知を行う。</p> <p>4. 事業内容を検討する上で参考とした既存事業</p> <p>5. 次年度以降に向けた事業の方向性 制度の認知度高めるため、移住定住フェア等のイベント時にも周知しながら、継続実施していく。</p>			
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目	単位	目標値	現状値
	合計特殊出生率	%	現状より増加(R8)	0.56(R6)
参考指標	項目	単位	直近の実績	
	合計特殊出生率	%	0.56(R6)	
	婚姻件数	件	20(R5)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目	単位	目標値	現状値
	<アウトプット>			
	支給世帯実績/支給見込み世帯数の割合	%	100	-
	<アウトカム>			
	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	80	-
	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「地域に支援されていると感じた世帯の割合」	%	100	-
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無				